

○ 土木工事積算における数値基準【H27.7.30運用開始】

1. 本工事費内訳書の数値基準

施 工 単 価 表	円
明 細 書	円
(施 工 単 価 表 及 び 明 細 書) × 数 量	円止め (未満切捨て)
直 接 工 事 費	円
共 通 仮 設 費 (積 上 げ)	円
共 通 仮 設 費 (率 計 上)	千円止め (未満切捨て)
純 工 事 費	円
現 場 管 理 費 (積 上 げ)	円
現 場 管 理 費 (率 計 上)	千円止め (未満切捨て)
工 事 原 価	円
一 般 管 理 費 等	(工事価格) - (工事原価)
工 事 価 格	万円止め (未満切捨て)
消 費 税 相 当 額	円
請 負 工 事 費	円

2. その他諸経費の数値基準

間 接 労 務 費	千円止め (未満切捨て)
工 場 管 理 費	千円止め (未満切捨て)
設 計 技 術 費	千円止め (未満切捨て)
据 付 間 接 費	千円止め (未満切捨て)
機 器 間 接 費	千円止め (未満切捨て)

3. 明細書、施工単価表等の数値基準

(1) 明細書、施工単価表の位止基準 (第1表)

項目	適用	備考
単価	円止め (小数1位以下切捨て)	
数量	小数3位止め (小数4位四捨五入)	労務、材料、機械運転時間 (日) 機械作業量、日当たり歩掛等
金額	円止め (小数1位以下切捨て)	単価×数量

注) 但し、基準書にまるめが記載されている場合は基準書を優先する。

但し、施工パッケージ単価表の金額は、有効数字4桁、5桁以降切り上げとする。

(2) 建設機械等損料算定表の位止基準 (第2表)

項目	適用
機械損料	有効3桁止め (有効4桁四捨五入)
運転時間 (日) 当り燃料消費量	有効2桁止め (有効3桁四捨五入)
供用日当り運転時間 (日)	有効2桁止め (有効3桁四捨五入)

注) 但し、基準書にまるめが記載されている場合は基準書を優先する。